

## 蔵王町景観計画届出対象行為【用語の解説】

※1	建築物	建築基準法第2条第1項に規定する「建築物」。
※2	新築(新設)	建築物(工作物)の存しない敷地(更地)に建築物(工作物)を造ること。
※3	増築	1の敷地内にある既存の建築物(工作物)の延床面積又は高さを増加させること。
※4	改築	建築物(工作物)の全部若しくは一部を除却し、又はこれらの部分が災害等によって滅失した後引続きこれと用途、規模、構造の著しく異ならない建築物を建てることをいう。従前のものと著しく異なるときは、新築(新設)又は増築となる。なお、使用材料の新旧を問わない。
※5	移転	同一敷地内で建築物(工作物)を移動すること。他の敷地へ移す場合は新築(新設)又は増築扱いとなる。
※6	修繕	既存の建築物(工作物)の部分に対して、おおむね同様の形状、寸法、材料により行われる工事。
※7	模様替	既存の建築物(工作物)の部分に対して、おおむね同様の形状、寸法によるが、材料、構造種別等が異なるような工事。
※8	高さ	地盤面(地盤面が2以上ある場合又は傾斜している場合は平均地盤面)から建築物又は工作物の上端までの最高高さ。
※9	建築面積	建築基準法施行令第2条第2号に規定する「建築面積」。
※10	見付面積	建築物(工作物)の張り間方向又はけた行き方向の鉛直投影面積(建築基準法施行令第46条第4項)。
※11	築造面積	建築基準法施行令第2条第5号に規定する「築造面積」。
※12	開発行為	都市計画法第4条第12項に規定する「開発行為」。